

授業科目

経営管理論

担当教員名 柴山 純一	対象学年	1	対象学科	情報
	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	2	時間数	30

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	○		○	

授業の概要

経営管理は、企業を合理的に運営するための技術の体系です。本講義では、組織、目標の実現、環境変化への適応について、事例と理解のためのキーワード、解説という構成で理解していきます。

授業の目的

経営・管理活動の全体像について理解し、経営者・管理者の役割、企業活動全体の長期的な方向付け、組織メンバーの統率に関する基礎的な知識を習得する。

学習目標

経営・管理活動を構成する以下の項目について、基礎的な知識を習得する。

1. 組織づくり
2. 目標の実現
3. 環境変化への適応
4. グローバル化への対応

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	会社とは何か（経営管理と経営活動）	講義	柴山 純一
2	会社とは何か（所有と経営の分離、企業の存続）	講義	柴山 純一
3	会社とは何か（サードセクター、CSR）	講義	柴山 純一
4	組織（組織の構成要素とリーダーシップ）	講義	柴山 純一
5	組織（組織づくりの原則と活性化）	講義	柴山 純一
6	組織（企業倫理、キャリア）	講義	柴山 純一
7	会社の目標実現（ビジョンの実現と強み）	講義	柴山 純一
8	会社の目標実現（多角化、サプライ・チェーン・マネジメント）	講義	柴山 純一
9	会社の目標実現（情報システムの重要性と地域ネットワーク）	講義	柴山 純一
10	環境変化への適応（流通のパワーシフト、コンパクトシティ）	講義	柴山 純一
11	環境変化への適応（ドミナント形成、イノベーション）	講義	柴山 純一
12	環境変化への適応（デファクト・スタンダードとデジュール・スタンダード、マルチステークホルダープロセス）	講義	柴山 純一
13	グローバルな社会への対応（国際標準）	講義	柴山 純一
14	グローバルな社会への対応（国際競争）	講義	柴山 純一
15	まとめ2	講義・演習	柴山 純一

							—
--	--	--	--	--	--	--	---

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書						
参考書	ストーリーで学ぶマネジメント	田中信弘、木村有里 他	文真堂	2012年	2,376円	
その他の資料	講義毎に配布する資料をもとに行う					

評価方法

定期試験 70%

講義時不定期に行う課題、および、学習姿勢 30%

履修上の留意点

規定の出席回数に満たない場合は定期試験を受けることができない。

私語等、他学生の学習の妨げになる行為は出席として扱わない。

オフィスアワー・連絡先

時間が取ればいつでも可能ですが、あらかじめメール等で連絡をもらえると助かります。

場所 ; IA507、連絡先 ; shibayama@nuhw.ac.jp